

設立35周年

「コロナ禍」を経験しての福岡の変化とこれからの取組み

今年5月に「新型コロナウイルス」の感染法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ「5類」へ移行した
ことにより、国内・海外との交流が増えつつあります。

今回の都市セミナーでは、海外との交流を見据えた福岡のまちづくりについて、九州大学教授の藤田氏を
お招きし、「パンデミック」のフランスでの自身の体験談を交えながら講演いただくとともに、「コロナ禍」を経験し
ての福岡の状況の変化と海外・アジアとの交流の視点から福岡における取組みや課題について、専門家の
方々に意見交換形式でお話を伺います。

- 日時** 12月11日（月） 14:00～16:00（開場 13:30）
- 場所** ● 会場「電気ビル 共創館 3階 カンファレンスA（福岡市中央区渡辺通2-1-82）」または
● オンライン（Zoomウェビナー）
- 次第** 開会挨拶 公益財団法人福岡アジア都市研究所 理事長 安浦 寛人
基調講演 「海外との交流を見据えた福岡のこれからのまちづくり」
～「パンデミック」のフランスで垣間見た慣習の違いと
教育・環境の視点から～
九州大学 大学院人間環境学研究院 教授 藤田 雄飛 氏
- 意見交換 **司会進行**：公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー
観光事業部観光戦略課長 阿部 貴司 氏
登壇者：九州大学 大学院人間環境学研究院 教授 藤田 雄飛 氏
ザ・リッツ・カールトン福岡 ホテルマネージャー ベリンダ・シンド 氏
有限会社フクオカ・ナウ 代表取締役 ニック・サース 氏
安川タクシー株式会社 代表取締役 安川 哲史 氏
- 主催** 公益財団法人福岡アジア都市研究所
- 共催** 福岡市
九州大学大学院人間環境学研究院 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ
- 後援** 公益財団法人九州経済調査協会 福岡地域戦略推進協議会 福岡商工会議所
公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー

ハイブリッド開催（会場・Zoomウェビナー）

- 事前の参加登録が必要です（参加費無料）。
- 会場参加については**定員70名**とさせていただきます。定員を超えた場合はオンライン（Zoomウェビナー）
でのご案内となります。予めご了承ください。
- オンライン参加いただくにはPC、タブレットなどの端末と、安定したインターネット接続環境が必要となります。
- 事前にZoomアプリ（無料）のインストールが必要です。 <https://zoom.us/download>
PC（Windows、Mac）の場合は、ブラウザ（Chrome、Safari等）からも参加可能です。

- 参加登録** 下のURL、または右のQRコードから、参加申込みをお願いいたします。
<https://urc.or.jp/r5seminar>

※参加方法等については、申込者へ事前連絡します。



- 登録締切** 12月7日（木） 定員に達した場合など、登録締切を前倒しする場合があります。

藤田 雄飛 (ふじた ゆうひ)

九州大学大学院人間環境学研究院 教授
教育学部 教授

2004年 京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程単位取得退学。
2006年に京都大学・博士(人間・環境学)の学位を取得。日本学術振興会
特別研究員(PD)、フランス・パリ第10大学招聘研究員(2007-9年)、大
阪大学大学院人間科学研究科助教(2010-12年)を経て、2012年に九州
大学大学院人間環境学研究院に准教授として着任。2021年より現職。2022
年6月から2023年3月までフランスのINALCOにて研究に従事。専門はフランス
の哲学者・思想家のメルロ＝ポンティとフーコーの思想をもとにした教育学研究。
専門領域は教育哲学・教育人間学。



意見交換

(司会進行)

阿部 貴司 (あべ たかし)

公益財団法人福岡コンベンションビューロー 観光事業部観光戦略課長
1992年(株)JTB入社、大分支店・佐賀支店などで法人営業に従事。
2017年より観光開発プロデューサーとして北部九州エリアや長崎県を担当。
2020年に熊本県観光連盟に出向し、コロナ化の観光現場の苦しい状況を肌で
感じ、地域に寄り添い支援するビジネスをしたいとJTBを退社。
2023年5月より現職。



(登壇者)

ベリンダ・シンド (Berinder Thind)

ザ・リッツ・カールトン福岡 ホテルマネージャー

マレーシア出身、オーストラリア育ち。2010年にザ・リッツ・カールトンに入社し、日
本、韓国、および東南アジアのラグジュアリーブランド財務マーケットディレクターとし
て従事。2017年には、東ヨーロッパのラグジュアリーブランド財務エリアディレクターとし
てロンドンに異動。20年以上の財務経験を有する中、ホスピタリティ業界への情
熱を胸に、財務からホテル運営へと舵を切り、2022年よりザ・リッツ・カールトン福
岡のホテルマネージャーとして着任。

福岡は、九州への富裕層の旅行者を増やす大きな可能性を秘めた街。ザ・リッツ・
カールトン福岡が新しく加わることで、福岡の知名度が世界に向けてさらに高まるこ
とに意欲を燃やしている。

**ニック・サース** (Nick Szasz)

有限会社フクオカ・ナウ 代表取締役

カナダ・トロント出身。福岡在住の外国人や国際人のためのメディア『Fukuoka
Now』を1998年12月に無料月刊誌として創刊。クルーズ船の博多港への定期
寄港がはじまった2009年に外国人旅行者向け観光地図『Now Map』を創刊
(年2回発行)。2020年5月から月刊誌はオンラインに集約し、よりリアルでタイ
ムリーな情報発信が可能なYouTube ライブ配信「Kyushu Live (九州ライ
ブ)」を新たなメディアとして開始し、福岡の日常をライブで配信している。『福岡九
州の魅力の世界に発信』することがライフワーク。

FIBA (福岡インターナショナルビジネス協会) 会長、国土交通省九州運輸・観
光クリエイター、糸島市観光大使、等を兼任

**安川 哲史** (やすかわ てつじ)

安川タクシー株式会社 代表取締役

2003年、代表取締役に就任し現在に至る。1984年、社団法人福岡青年会
議所に入会、1995年、理事長就任。在籍中は、アジア太平洋子ども会議の運
営を通じて子どもの国際交流に尽力するなど多方面で活躍。

現在も、九州ラグビーフットボール協会理事、一般社団法人福岡市タクシー協会
会長、福岡市地域交通会議委員をはじめ、幅広く活動を展開中。



URC
Fukuoka Asian
Urban Research Center

公益財団法人

福岡アジア都市研究所

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-8-1 博多区役所10F

TEL: 092-710-6431 FAX: 092-710-6433

Mail: seminar@urc.or.jp

URL: <https://urc.or.jp/>

Facebook: <https://facebook.com/urc.fukuoka/>



Facebook